

なみえまち じぶん しょうらい かんが
(浪江町と自分の将来について考えてみよう)

みらい なみえまち
未来の浪江町はどんなまち?



みらい じぶん なに
未来の自分は何をしている?

NAMIEMACHI



浪江町 復興計画

なみえまちふっこうけいかく

第三次
後期基本計画

こども版



FUKUSHIMA

浪江町の復興へのあゆみ



2011年3月11日に起きた地震と津波、東京電力福島第一原子力発電所事故により、町民全員が町を離れなければなりません。

浪江町ではここから復興に向けて、一歩ずつあゆみを進めてきました。

2011年3月11日

東北地方太平洋沖地震の発生
(東日本大震災)

3月12日

町民全員が町を離れる(避難指示)

2013年11月

町内の除染開始

2016年 10月

浪江町地域スポーツセンター
オープン



仮設商業共同店舗施設
「まち・なみ・まるしえ」オープン



2017年3月31日

町内の一部で
避難指示解除

2019年 7月

イオン浪江店オープン



2018年 7月

町内で震災後初の
「相馬野馬追」開催



2018年 4月

浪江にじいるこども園開園



なみえ創成小・中学校開校



2017年 11月

町内で震災後初の
「十日市」開催



2020年 4月

請戸漁港で競りの再開



2021年 3月

道の駅なみえオープン



2021年 10月

震災遺構浪江町立
請戸小学校開館



2022年 6月

ふれあいセンターなみえ
オープン



2023年3月31日

避難指示が継続している地域(帰還困難区域)の一部で避難指示解除

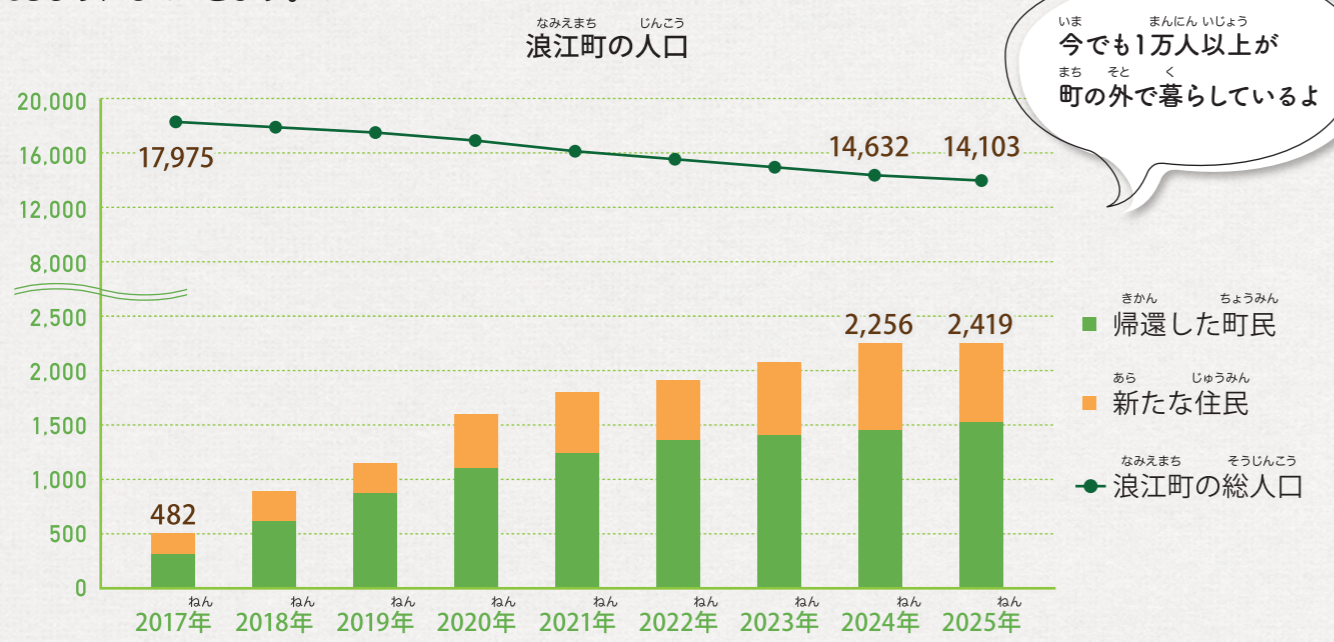


なみえまち みらい せつけいず ふっこう けいかく
浪江町の未来の設計図「復興計画」

ふっこう つづ なか なみえまち く ちょうみん せんにん こ
復興へのあゆみを続けてきた中で、浪江町で暮らしている町民は2千人を超えました。
いっぽう ねん なみえまち ないがい く ちょうみん やく まん せんにん いま まち はな く
一方で、2025年に浪江町内外で暮らしている町民は約1万4千人であり、今でも町を離れて暮らしている
ちょうみん おおぜい
町民が大勢います。

なみえまち いま す まち ひと まんぞく まち まち もど
これからの浪江町のまちづくりでは、今住んでいる町の人たちが満足できる町、これから町に戻ってくる
ひと よろこ まち めざ いま もど もど ひと ふっこう まち
人たちにも喜んでもらえる町を目指します。そして、今は戻りたいけど戻れない人たちには、復興した町を
み あんしん まち
見て安心してもらえるような町にしていきます。

あたら とく く ちょうせん ひと こうりゆう あたら なみえまち す ひと ふ
さらに、新しい取り組みに挑戦したり、いろいろな人たちと交流することで、新しく浪江町に住む人が増
えるようにしていきます。



(データについて)
なみえまち そうじんこう ふくしまけん けんないしちょうそんじゅうみんきほんだいちょうじんこう せたいすう がつ にち じてん じんこう
浪江町の総人口：福島県「県内市町村住民基本台帳人口・世帯数」(1月1日時点の人口)
きかん ちょうみん あら ちょうみん なみえまち なみえまちきょじゅうじんこうしゅうけいひょう ひなんしやだいちょう ひなんじょうきょうしゅうけいひょう がつじてん じんこう
帰還した町民・新たな町民：浪江町「浪江町居住人口集計表」「避難者台帳・避難状況集計表」(12月時点の人口)

ふっこう けいかく なみえまち まち みらい かんが
復興計画は、浪江町がどのようなまちで、町の未来をどのように考えていて、そのためにどのようなこと
をするのかが書いてある、浪江町の一番大切な計画です。
つまり、みんなが暮らす浪江町の未来を描く設計図が、復興計画です。



まちづくりの内容

5つの目標を達成して、
未来の浪江町をつくります



いろいろな仕事で
まちを元気にしましょう

目標 1. 夢と希望のある産業と仕事づくり



みんなで力をあわせて
まちをつくらう

目標 5. 絆の維持と持続可能なまちづくり



未来を担う子どもを
大切にしましょう

おとなも子ども
みんなで学ぼう

目標 2. 未来を担う人づくり



たすけあって
元気に暮らそう

目標 4. 健康と福祉のまちづくり



安心して暮らせる
まちにしましょう

目標 3. 帰還困難区域の再生と
住みよい環境づくり



目標 1

夢と希望のある産業と仕事づくり

目指すこと

いろいろな仕事でまちを元気にしよう。
町の外からも人がやってくる、にぎわいのあるまちにしよう。

将来どんな仕事を
しようかな？



内容



① 農林水産業の再興

農業・林業・漁業が盛んなまちを目指します。

② 新たな産業と雇用の創出

新しい仕事を育てたり、商業・工業・観光を盛り
上げたりして、にぎわいのあるまちを目指します。



目指すこと

こどもの明るい笑顔があふれるまちにしよう。

学校での学びだけでなく芸術・文化、スポーツなど、みんなが学べるまちにしよう。

浪江町でおきた地震と津波の被害、原子力発電所事故の被害を忘れないようにしよう。

内容



① 子育て環境・学校教育の充実

安心して子育てができるまちを目指します。

学校や地域での学習を充実させます。

② 生涯学習環境の充実

みんながいいきと暮らせるまちを目指します。

浪江町の歴史や文化を大切にします。



③ 震災の記憶の伝承

請戸小学校や伝承館などで、震災の記憶を伝え続けます。

震災のときの話を聞いてみよう



メモ



目指すこと

住んだり、入ったりできない「帰還困難区域」をなくそう。

安全・安心に暮らせて、元気なまちをつくらう。

内容

浪江町の「帰還困難区域」はどこかな？

① 帰還困難区域をもとにもどし、さらに良くする



住んだり、入ったりできない「避難指示」の解除を目指します。解除されたところは、魅力が増えるよう暮らしや活動を応援します。



② 社会基盤の維持・整備

浪江駅を中心に、にぎやかなまちを目指します。道路や橋、水道、などを整備し、電車やバスといった移動手段を充実させます。



③ 防災・安全の強化

災害と犯罪が起こること、その被害を減らしてみんなが安心して暮らせるまちを目指します。



④ ゼロカーボンシティの推進

再生可能エネルギーや水素、を活用し、エネルギーを効率的に使用することで地球にやさしいまちを目指します。



メモ

目指すこと

みんながささえあって、心も体も元気ですごせるまちにしよう。

内容

病気になっても安心できる
ように頑張っているよ



① 健康づくりの推進・医療の充実

病院や医療体制を充実させていきます。



お年寄りでも
安心

② 介護・福祉の充実

支援を必要とする人が必要なサービスを受けられるようにします。



③ 放射線による健康不安への対策

放射線による健康への不安がなくなるよう
と取り組みます。



メモ

目指すこと

まちに関わるすべての人との絆を大切に、住みたい・訪れたい・応援したいまちにしよう。

内容

色々な人と
つながりあおう



① 被災者生活支援・絆の維持

町内外での町民の生活を支援します。町民と町民、
町民とふるさとをつなぐ絆の維持を支援します。



② 移住・定住の推進

町外で暮らす町民の帰還と、浪江町で
新たに暮らす移住・定住を支援します。



住みたいまち
を目指そう



③ 地域コミュニティ活動の推進

美化活動や花植え、祭りなど、地域での活動
を支援します。



④ 復興を推進させる行財政運営

町民へのサービスがもっとよくなるように、お金を
上手に使えるように、見直したり、最新の技術をつか
使っていきます。

